

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院における憩室出血の検討

2. 研究の対象患者

当院を受診した憩室出血患者で、下部消化管内視鏡検査を施行して、憩室出血と診断された方

3. 研究の対象期間

2012年4月1日～2016年3月31日

4. 研究の概要

下部消化管出血の最も多い原因は憩室出血と言われており、憩室出血のリスクや再発リスクに対して様々な研究が行われている。当院においても憩室出血に関して、NSAIDs内服、憩室の位置、内視鏡医、抗血小板薬内服の有無、血管リスクの有無により、憩室出血の再出血リスクが上がるのか検討する。

5. 研究実施予定期間

2018年1月17日～2018年5月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者識別コード、年齢、合併症、手術の有無、診断名、内服薬、内視鏡施行医、輸血の有無、内視鏡所見、CT所見

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
・研究責任者：消化器内科 久田 浩之
・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)